

サティヤ サイ ババの教え

お金

お金と財産があれば何でもできると、人は思っています。しかし、お金は重要ではありません。重要なのはあなたの心です。もし、自分の心を制することができさえすれば、すべてはあなたにとって良いものになるでしょう。

2009. 1. 14 『サティヤサイババ 2009-2010 講話集』

実際には、あなたが手に入れた富の本当の持ち主は神です。あなたが稼いだお金は「神の信託」のものです。神がその信託の頭取です。神を信頼し続けて、あなたのお金を正しく役立たせなさい。

2004. 1. 1 http://www.sssct.org/Discourses/2004/newyear_04.htm

人々はもっともっとお金を儲けたいと願っています。しかし、稼いだお金は何かの役に立っているのでしょうか？ 人々は自分のお金をすべて価値のないことに使って無駄にしています。稼いだお金は、社会のためになる有益な活動を行うために使わなければなりません。

2004. 1. 1 http://www.sssct.org/Discourses/2004/newyear_04.htm

もし、女性も外に出てお金を稼ぐとすれば、経済的な苦しさは解消されるかもしれませんが、家の中に多くの問題が生まれるでしょう。

2002. 11. 23 <http://www.sathyasai.org/discour/2002/d021123.html>

新聞はお金を得るために真実をゆがめ、世間を騒がせるような方法でそれを公表しています。良いニュースであれ、悪いニュースであれ、起こった出来事をありのまま報道しなさい。間違ったニュースを広めてはなりません。

2002. 1. 19 Sathya Sai Speaks Vol. 35

この世では、お金で多くのことを果たすことができますし、正義を守る仕事にお金を使うことに何ら害はありません。新聞や各種媒体からあらゆる猥褻な手法を排除しなければなりません。若者たちをそのような映像にさらすことは、彼らの思考に悪影響を及ぼし、人生を台無しにしさえします。このような風潮に抗して働くためなら、バーラタ文化を補強するためなら、私はいくらでも援助する準備ができています。

2001. 8. 11 Sathya Sai Speaks Vol. 34

子どもが悪い道に入る原因の99パーセントが、お金と自由を与えすぎる親にあります。

2001. 11. 21 『真の教育』 p 168

現代の人々は狂ったようにお金を追い求めています。もちろんお金は大事ですが、それはある程度までの話です。いったんあなたが神への愛を抱くなら、お金は自然についてくるでしょう。

2000. 9. 25 『真の教育』 p13

お金は確かに必要ですが、ある程度限度を設けるべきです。お金を多く持ちすぎれば、多くの過ちを引き起こします。

1999. 11. 18 『サイの宝』 p19

武器の製造のためにお金を浪費すべきではありません。なかには、国の防衛のために多額のお金をつぎ込んでいる国があります。その結果、国に住む人々は食べ物がなくて苦しんでいます。神の愛と恩寵だけが国を守ることができるのであって、武器で守ることはできません。

1999. 7. 28 Sathya Sai Speaks Vol. 32 II

お金が重要なものではありません。神の恩寵こそが真の財産です。それを手に入れなさい。そうすれば、あなたはすべてを手に入れたことになります。

1999. 7. 28 Sathya Sai Speaks Vol. 32 II

稼いだお金は、人類の幸福のために使いなさい。自分の富を誇ってはなりません。偉大さは、犠牲の中にしか存在しないのです。

1998. 11. 20 『一体性の実践』 p10

片方の手で得たものは、もう片方の手で与えなさい。犠牲が伴わなければ、人生は浪費です。私が皆さんに三つの訓示を与えましょう。

(1) 働いて、働いて、働きなさい。

(2) 労働の成果を楽しみなさい。

今日、国に労働の福音がありません。懸命に働かずとも楽しみたいと、誰もが思っています。どんな問題があろうとも、一生懸命働きなさい。

(3) 自分の稼ぎを公益のために使いなさい。

人々の間にこの種の放棄の態度が育つなら、国はおおいに繁栄するでしょう。

1997. 2. 13 Sathya Sai Speaks Vol. 30

「悪銭身につかず」です。悪銭は泥棒に奪われるか、所得税当局に押収されるのが落ちです。

1996. 3. 31 Sathya Sai Speaks Vol. 29

お金で自分を売ってはなりません。善良な所得を手にし、それを適切に使いなさい。

1996. 3. 31 Sathya Sai Speaks Vol. 29

あなたが社会から得られるもののことよりも、あなたが社会のおかげをこうむっているもののことを考えなさい。自分の収入のことばかり心配するのは、まったくの利己主義です。

1996. 1. 14 Sathya Sai Speaks Vol. 29

大勢の人が私のもとに来て尋ねます。「スワミ！ この国で腐敗が終わりを遂げるのはいつですか？ この腐敗の原因はだれにあるのですか？ 政府にあるのですか？」 いいえ、この腐敗の直接の責任はビジネスマンたちにあります。利己的な理由と個人的な利益のために、ビジネスマンは権力を握って資金を調達し、その影響力を一層強めてきました。もし、あなた方ビジネスマンが自分たちの正しい行動指針に従って行動するなら、そうした腐敗のすべてを一瞬の内に終わらせることができます。「富を欲さぬ者はなし」というのは本当です。テルグ語の古いことわざに、「死にかけている者でさえ、施しのお金をちらつかせれば、起き上がる」というものがあります。賄賂が積まれ、それを官僚が拒まなかったとしても、驚く話ではありません。ビジネスと利益に制限を設け、自分たちの能力を公益の促進のために役立たせることが、ビジネスマンとしてあるべきことです。ビジネスと道徳を結びつけるのは難しいことかもしれません。そのため、まず最初に要求されることは、ハートに道徳心を据えることです。そして、神への信仰をもってビジネスに従事するのです。そうすれば、国はビジネスマンの努力によって利益を得、ビジネスマンは社会に奉仕することになるでしょう。

1984. 5. 14 Sathya Sai Speaks Vol. 17

お金を追い求めていくうちに、人は獣のレベルにまで身を落とします。お金は肥やしのようなものです。一ヶ所に積み上げれば、空気が臭くなります。広く散らして、畑全体に撒くなら、豊作という報いを得ます。それと同じように、全部が善い仕事を進めるために使われるなら、お金は満足と幸せを生みます。

1981. 7. 17 Sathya Sai Speaks Vol. 15

人は、お金の奴隷となってしまいました。見せかけばかりで中身の無い、うわべだけの生活を送っています。これは実に嘆かわしいことです。人は生活していくのに必要なだけのお金しか持たないように努めるべきです。所有すべき財産の量は、履く靴に喩えられます。小さすぎれば痛みを引き起こし、大きすぎれば歩くのに邪魔になります。お金もまた、心身共に快適に暮らしていくのに十分なだけを持つべきです。それより多く持てば、おごりや怠け心、他の人に対するさげすみを生むもととなります。

1981. 7. 17 Sathya Sai Speaks Vol. 15

お金は根本的にラジヨグナ（激性）であり、危険や危害と背中合わせのものです。

1966 Sathya Sai Speaks Vol. 6

あなた方が注意を向けるべき「4つのF」があります。それは、

- 1) 主に従いなさい (Follow the Master)
- 2) 悪魔に立ち向かいなさい (Face the Devil)
- 3) 戦い抜きなさい (Fight to the End)
- 4) 最後までやり遂げなさい (Finish at the Goal)

というものです。「主に従いなさい」とは、ダルマを守りなさいということです。「悪魔に立ち向かいなさい」とは、アルタ（富、快適に暮らすためのお金）を手に入れようとする時に襲ってくる誘惑に打ち勝ちなさいということの意味します。「戦い抜きなさい」とは、絶え間なく努力し続けなさい、そしてカーマ（情欲）が率いる6つの敵と戦いなさいという意味です。最後に「最後までやり遂げなさい」とは、目標すなわちモークシャ（無知と迷妄からの解脱）に到達するまでは立ち止まってはならないということです。

Thought for the Day K162

人々は自分の収入以上の生活をして、むちゃな借金を抱え込みます。(中略) 華やかさを愛好すること、生活水準で他人を負かしたいと欲すること、他人より優れているように見せたいと思うこと——これらは人を不満と欺瞞に陥れます。生活を送るにおいてシンプルでありなさい。

1965. 11. 23 Sathya Sai Speaks Vol. 5

舞踊や劇や映画で人を誘って自分たちの計画のためにお金を集めるような、あらゆる慈善興業に私は反対です。私は宝くじにも反対です。宝くじの賞金は他人の稼いだお金を集めたものであり、何もしないで大金が獲得できるという誘い文句が資金集めに使われま

1963. 9. 15 Sathya Sai Speaks Vol. 3

くじは、貪欲によって動かされる人々からのお金を集めます。くじは、一攫千金の期待を抱かせ、よこしまな魂胆で人を誘惑します。くじを売り、賞金を配った残りのお金を使っても、それも汚れたお金です。

1957. 7. 11 Sathya Sai Speaks Vol. 1

お金をしまい込んで循環させなければ、社会的な腫物ができ、おそらくその腫物は化膿して、破れるでしょう。

1957. 7. 11 Sathya Sai Speaks Vol. 1